

2015年度 日本パラ陸上競技連盟 強化指定選手ランク表

2015年4月1日改正

ランク	条件	条件見直	指定期間
S	1 ロンドンパラリンピックにおいてメダル獲得	無	2016年12月31日まで
	2 IPC世界選手権において金メダル獲得(2013年4月～開催大会) ※但し、リオパラ実施種目のみ対象	無	条件獲得後、2016年12月31日まで
A	1 IPC世界選手権において銀または銅メダル獲得(2013年4月～開催大会) ※但し、リオパラ実施種目のみ対象	無	条件獲得後、2016年12月31日まで
	2 2014年アジアパラにおいて金メダル獲得 ※但し、リオパラ実施種目のみ対象	無	条件獲得後、2016年12月31日まで
	3 2014年及び2015年の日本選手権、又はジャパンパラで優勝し、強化指定記録を突破した選手 (車椅子マラソンは大分とワールドメジャーで先頭ゴールから1分以内の6名とし、強化指定記録を突破した選手)	有	2014年度日本選手権～2016年12月31日 (2014年度大分車いす～2016年12月31日) ※記録は2014年1月1日から有効
B	1 2015年・IPC世界選手権において4位から8位入賞 ※但し、リオパラ実施種目のみ対象	無	条件獲得後、2016年12月31日まで
	2 2014年アジアパラにおいてメダルを獲得 ※但し、リオパラ実施種目のみ対象	無	条件獲得後、2015年12月31日まで
	3 2014年及び2015年の日本選手権、又はジャパンパラで3位入賞し、強化指定記録を突破した選手 (車椅子マラソンは大分とワールドメジャーで先頭ゴールから2分以内の6名とし、強化指定記録を突破した選手)	有	2014年日本選手権～2015年12月31日 (2014年大分車いす～2015年12月31日) ※記録は2014年1月1日から有効

注1). 複数種目のある選手は、最も良いランクに該当する種目とする。

注2). 2016年パラリンピック実施種目以外の種目は強化指定選手の対象外となる。※但し、日本代表選手は選手選考委員会により選考・推薦される。

注3). 強化指定記録については、IPC公認大会での記録を対象とする。

【各ランクの記録算出方法について】

・強化指定記録＝2012年ロンドンパラ、2011年及び2013年IPC世界選手権の1位から8位までの記録等を参考に算出(別表参照)。

注4). 本委員会による強化合宿等の選手強化事業の対象は強化指定選手とする(育成を目的とする事業については別途定める)。

注5). 海外遠征については原則として個人参加とするが、強化指定ランクによって補助する場合もある。

注6). 条件見直の「有」は、各状況に応じて見直し及び修正可能の意味であり、指定期間についても同様とする。

注7). 強化指定選手はメディカルチェック等の健康診断を義務付け、健康上著しく問題のある者は改善されるまで強化指定を一時見合わせることもある。